

◆ヒビノインターサウンド：

TRIAD ORBIT 製品の輸入代理業務を開始

ヒビノインターサウンド(株)(本社：東京都港区、代表取締役：榎本隆二)は、このたび米国、TRIAD ORBIT(トライアド・オービット)の日本国内における輸入代理業務を開始することになった。2017年1月21日よりヒビノインターサウンド(株)を窓口として販売、修理、ならびにサポート業務を開始する。

TRIAD ORBIT は革新的な技術を搭載した新世代のスタンドブランドで、4段階ラチェット三脚機構、360度自由にセッティング可能なボールスイベル機構、素早く確実にスタンドとブームを固定するIO Quick-change Couper など独自の技術を搭載し、マウントする機材の設置自由度と堅牢な信頼性を両立。世界中のレコーディングエンジニアやアーティストから高い支持を集めている。さらに多彩なマウントアダプターを用意しているため、マイクなどの音響機材だけではなく、PC、モバイル機器、ディスプレイ、照明機材などあらゆる機材を目的の位置に確実に固定可能。



自由にマイキングポイント
を狙える4段階ラチェット
三脚機構



水平方向に360度、垂直方向に220度の
微細な角度調整を実現するボールス
イベル機構



素早く確実にスタンドとブームを
固定するIO Quick-change Couper

同社はTRIAD ORBIT 製品の輸入代理業務開始にともない、日本国内における販売、修理、サポートの体制を整え、TRIAD ORBIT 製品をユーザーに快適に使用できるような万全の体制を整えていくとの事。

【本件に関する問い合わせ先】

ヒビノインターサウンド株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 3-5-12
TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
<http://www.hibino-intersound.co.jp>

◆第30回東京国際映画祭 開催日決定

1985年5月、日本初の大規模な国際映画祭として開催され、これまで5000作品以上を紹介してきた「東京国際映画祭」は2度の隔年開催をへて、2017年10月、30回という節目の年を迎える。記念すべき「第30回東京国際映画祭」は、2017年10月25日(水)～11月3日(金・祝)の10日間、六本木ヒルズ、EXシアター六本木(港区)をメイン会場に開催することが決定した。

◆株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング：

「LIGHT & MOTION」、「Veydra」、「Tokina」、 「ARCA-SWISS」の新製品を発表

(株)ケンコープロフェッショナルイメージングは、「LIGHT & MOTION」防水型LEDライト、「Veydra」ミラーレスカメラ用シネマレンズ、「Tokina」1.6x Expander、「ARCA-SWISS」モノポールZ1+シリーズの新製品をInterBEE2016にて出品。また、2016年12月19日より発売を開始した。LIGHT & MOTION ならびにVeydra は新たに取り扱いを開始するブランドである。

「LIGHT & MOTION」はバッテリー内蔵型の小型防水型LEDライトのブランドである。ラインナップは最大水深100mまでの防水機能を備えたIP68の「STELLA PRO5000/2000/1000」「PRO5000d」「SECA2200d」、水深60mまでの防水機能を備えた「SIDEKICK DUO/FLOOD」、雨中などでの使用が可能なIP54の「STELLA PRO 7000/PRO10000C」。SIDEKICKを除いた製品は120度の広範囲照射角を持つ。CRI90以上、TLCI93と高い演色性を持ち、パナドアや照射角を変えるフォーカスオプティック、フレネルレンズ、GLOバルブなどオプションも豊富。またドローン搭載モデルもラインナップされている。

*価格は、STELLA PRO 7000 : 278,000円(税別。ほか)

◇「Veydra」は安定したフォーカス機能、アイリス/フォーカスリングに0.8mmピッチギア、安定したT-stop、全レンズ共通のフロント径など、シネマ撮影用にデザインされた小型デザインのミラーレスカメラ用レンズで、4Kを超える映像に対応している。マウントはマイクロフォーサーズ(MFT)とソニーEマウント。距離指標はフィート(ft)とメートル(m)が用意されている。素材は航空機にも使用されている高品質アルミ材を使用し、色調の安定を確保するためのマルチコート加工された光学ガラスを使用している。焦点距離は12mmT2.2、16mmT2.2、25mmT2.2、35mmT2.2、50mmT2.2、85mmT2.2で、このほか19mmT2.2も予定されている。また、3本から6本をケースに入れたレンズキットも用意されている。

*価格は33,000円から177,000円。

◇「Tokina」はスーパー35用のPLマウントレンズを最新のフルフォーマット6K・8Kカメラに使用できるようイメージサークルを1.6倍に広げる1.6x Expanderで、4群7枚のレンズ構成を持っている。

*価格はPL to PL : 259,000円、PL to E : 259,000円。

◇写真用雲台の最高峰「ARCA-SWISS」ブランドの中で一番人気があるZ1シリーズがリニューアルし名称が「Z1+」となった。モノポールの動きがより滑らかになり耐荷重も60Kgにアップしている。パン操作が底部にのみノーマルモデルと、上部にもあるダブルパノラミックモデルがあり、ダブルパノラミックモデルはクイックタイプが追加された。

価格はARCA-SWISS Z1 + 1/4"ネジ : 69,000円、
ARCA-SWISS Z1 + クイック : 74,000円、ARCA-SWISS Z1 +
フリップロック : 78,000円、ARCA-SWISS Z1 + クイック ダブル
パノラミック : 103,000円、ARCA-SWISS Z1 + フリップロック
ダブルパノラミック : 107,000円。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング
〒164-0001 東京都中野区中野5-68-10 KT 中野ビル3F
TEL 03-6840-3622 FAX 03-6840-3861
URL : <http://www.kenko-pi.co.jp/>

◆MPTE第29回勉強会開催◆

～PS VRが創造する驚きの異次元映像空間～

MPTE第29回勉強会は、今話題になっているVR技術について、技術開発を行ってきた株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントから秋山賢成氏を講師として招いて行われる。ゲームの領域だけでなく、将来可能になると思われる応用分野、VRコンテンツ制作のための技術と事例も含めて語られる予定である。

また、PS VRのデモンストレーションも予定されており、VRの世界を実体験することができる。

概要

名称：「MPTE第29回勉強会」

会期：2017年1月17日（火） 14:00～17:00

会場：株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント
SSJ品川ビル17階

講師：秋山賢成氏（㈱ソニー・インタラクティブエンタテインメント）

定員：150名

会費：会員：無料 非会員：¥2,000

申込締切日：2017年1月10日（火）

スケジュール

13:30～ :受付開始

14:00～15:00:①VRの今後

ゲームだけではなく、ノンゲームのエンタテインメント利用の幅を広げるであろうVRについて、今後の可能性を解説する。

近い将来、映像VRコンテンツは見るコンテンツから体験するコンテンツへ変化するだろう。制作側もカット割の作り方から、どのようにコンテンツの見せ場を盛り上げるのか等の考察が重要になるため、その考え方についても解説する。

15:00～16:00:PS VRデモンストレーション

16:00～17:00:②VRコンテンツ制作のための技術と事例

VRコンテンツには、インタラクティブコンテンツの他にも360度動画を利用した様々な実装方法がある。ゲームだけではなく、映像コンテンツ制作の実例も交えて説明する。

【本件に関する問い合わせ先】

(一社)日本映画テレビ技術協会 吉野、山田

TEL:03-5255-6201 FAX:03-5255-6202

◆ティアック：リニアPCMレコーダー多言語化プロジェクト進行中

～もっと使いやすい録音機器を目指して～

ティアック(株)は業務用音響・音楽制作ソリューションを展開するTASCAMブランドで販売しているリニアPCMレコーダーについて、多言語化プロジェクトを進行しており、12月12日にDR-05の多言語化が完了したことを告知した。

手に持てるサイズの高性能オーディオレコーダー（リニアPCMレコーダー）「DRシリーズ」は2008年に「リニアPCMレコーダーDR-1」を発売してから累計出荷台数は100万台を超え、特に現行機種「DR-5」は2011年の発売以降世界各国で使われている。

ティアックは最先端技術によるハイレゾ対応、高音質の追求だけでなく、「使いやすい」という視点を含んだレコーディングソリューションの提案を強化しており、表示の多言語化もその一環である。業務用音響

機器・音楽制作向け製品においては英語表記が一般的だが、利便性を追求するためティアックはリニアPCMレコーダーにの多言語化プロジェクトを立案、現在進行している。

標準対応予定言語は日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、中国語、ロシア語の8つ。対応ファームウェアは無償提供を予定しており、従来バージョンの製品も最新ファームウェアへのアップデートが可能である。

対応機種はリニアPCMレコーダー「DR-5」「DR-07MKII」「DR-40」、Wi-Fi接続対応リニアPCMレコーダー「DR-22WL」「DR-44WL」、DR-22WL/DR-44WL用Wi-Fiリモコンアプリ「TASCAM DR CONTROL」、業務用ステレオリニアPCMレコーダー「DR-100MKIII」。すでに8言語対応完了した「DR-5」以外の製品の対応完了予定は2017年春になっている。

対象機種の概要は簡単操作でプロの音質の24bit/96kHz対応無指向性ステレオマイク搭載リニアPCMレコーダー「DR-05」、A-B/X-Y方式での録音が可能で可動型単指向性ステレオコンデンサーマイクを搭載しミュージシャンに最適な24bit/96kHz対応リニアPCMレコーダー「DR-07MKII」、+4dBu LINE IN/+48Vファントム対応のXLR/TRS入力に加え、4トラックモードを搭載、A-B/X-Y両録音方式に対応した24bit/96kHz対応リニアPCMレコーダー「DR-40」、Wi-Fiでのリモートコントロール、ファイル転送に対応したシンプル操作のX-Y方式ステレオマイク搭載リニアPCMレコーダー「DR-22WL」、Wi-Fiでのフルリモートコントロール、ファイル転送に対応した4トラック/XLR入力対応のX-Y方式ステレオマイク搭載リニアPCMレコーダー「DR-44WL」、DR-22WL、DR-44WLをWi-Fi経由で操作できる専用リモートコントロールアプリケーション「TASCAM DR CONTROL」、S/N100dB超、TASCAMステレオリニアPCMレコーダー史上最高のオーディオパフォーマンスを持つ業務用ステレオリニアPCMレコーダー最上位機種「DR-100MKIII」。

◆ティアック：インターネット配信向け家庭用放送機器

『MiNiSTUDIO シリーズ』特設サイト公開

～空前の配信ブームに対応した、インターネット配信用

家庭用放送機器『MiNiSTUDIO シリーズ』～

ティアック(株)はインターネット配信向け家庭用放送機器「MiNiSTUDIO シリーズ」の特設サイトを2016年12月8日からTASCAMホームページで公開した。

サイトURL：<https://tascam.jp/jp/special/ministudio>

「MiNiSTUDIO シリーズ」は、業務用放送機器を手掛けるティアック(株)とニコニコ生放送を主宰する(株)ドワンゴのコラボレーションで誕生した、誰でも手軽に高音質でインターネット配信を楽しめる「家庭用放送機器(ステミキ)」である。効果音やジングルなどを手軽に再生できる「ボン出し」や変わった声でトークを演出する「エフェクト」、歌ってみた配信の歌声を装飾する「リバーブ」などの機能を搭載しており、配信の音声演出を気軽に楽しむことができる。ニコニコ生放送だけでなくツイキャス、SHOWROOM、USTREAMなどの配信サービスにも対応。上位機種の「TASCAM MiNiSTUDIO CREATOR」は作曲や動画制作時の音声編集にも活用可能である。

TASCAMホームページでは製品の使用事例や使用方法以外に生主や歌手、タレントなどの製品に関するインタビューも掲載されており、オープンを記念してニコニコ動画「歌ってみた」で人気のシンガーソングライター伊東歌詞太郎によるスペシャルCMも公開されている。

伊東歌詞太郎がスペシャルCMに出演、楽曲提供をすることになったのは、「敷居が高くない、初心者でも簡単に操作でき楽しく配信ができるようなインターフェースがあるといい」というアドバイスをティアックスタッフにしたことで、開発初期だった「MiNiSTUDIOシリーズ」の開発が一気に加速したことがきっかけ。楽曲「IMAGINE」は「MiNiSTUDIOを使ったネット配信によって国境を越えて世界と楽しくつながる様」と「ジョンレノンのIMAGINEの世界観」をシンクロさせた楽曲で、CM内にはビートルズに所縁がある楽器や機材が使われている。また、IMAGINEのアレンジを担当したたるとPもスペシャルCMに出演。動画制作は新進気鋭の作家の関山雄太、カメラマンにはフォトグラファー山岸和人が起用されている。同CMはTASCAMのYouTubeチャンネルやティアックストアのニコニコ動画チャンネルでも公開される他、フルバージョンの楽曲はTASCAM MiNiSTUDIOのイベントで流される予定。

また、お笑い芸人BBゴローによる階段風漫談をMiNiSTUDIOの機能を使って盛り上げる製品紹介動画や、配信でMiNiSTUDIOを使用しているソロミュージシャンかを★のインタビューも掲載された。

【本件に関する問い合わせ先】

ティアック(株) タスカムカスタマーサポート
TEL : 0570-000-809 (ナビダイヤル)
042-356-9137 (IP 電話・PHS)

◆ブラックマジックデザイン : DaVinci Resolve 12.5.4 アップデートのダウンロード開始を発表

～新しい MacBook Pro Touch Bar のサポート、

HDR グレーディングフォーマットの追加など～

2016年12月14日、Blackmagic Design はプロ仕様の編集 / カラーコレクション用ソフトウェア「DaVinci Resolve」のアップデートを発表した。「DaVinci Resolve」および「DaVinci Resolve Studio」のユーザーは、Blackmagic Design のウェブサイトから無償で「DaVinci Resolve 12.5.4」アップデートをダウンロードできる。

新バージョンの「DaVinci Resolve 12.5.4」はAppleの新しいMacBook Pro Touch Bar との互換性を追加し、ユーザーは最もよく使用するツール、例えばメディアページではTouch Bar をタップするだけで現在のクリップのピンへの追加、アイコンビューとリストビューの切り替え、クリップ属性の表示、メディアの検索、メタデータの表示などコンテキスト・センシティブなツールがMacBook Pro のキーボード上部にあるマルチ・タッチ対応のRetina ディスプレイ・ストリップに表示される。ビデオを編集している場合、Touch Bar は、メディアプール、ソースビューア、タイムラインなどユーザーが行っている作業・機能に基づいてコマンドを表示し、ユーザーはトリムモードの切り替えやタイムラインのナビゲーション、異なるタイプの編集などをマウスやプルダウンメニューを使わずに実行できる。カラリストはプライマリースライダー、カラーホイールの調整からミッドトーン・ディテール、サチュレーション、ティントの変更までTouch Bar で作業を実行できる。他にもTouch Bar でギャラリースタイルの保存およびワイプ、ビューアモードの切り替え、ショット比較用の分割スクリーンモードでの作業などが可能な他、マルチ・タッチ・ジェスチャーで、プリンターライトなど複数のカラーパラメーターの同時調整も可能。

また、DaVinci Resolve カラーマネージメントの使用時に新しいRec.2100のサポートとDolby Vision™解析データのコントロール

用の新しいスライダーが追加された。Rec.2100は、Rec.2020の上位集合で、SMPTE ST.2084(PQ)、Hybrid Log-Gamma (HLG)などのHDRフォーマットを定義する。ACESワークフローを使用しているユーザーは、新しいP3-D65 IDTs およびODTs、そしてP3カラースペースを使用する新しいRec. 2020 ST. 2084 1000nit ODTを使用できる。

さらに「DaVinci Resolve 12.5.4」アップデートはMac、Windows、Linuxで、Grass Valley HQ およびHQXコーデックのサポートを追加、ProRes 4:4:4:4での作業時にスーパーホワイトおよびサブ・ブラックのデータを保存、WindowsでのMPデコーディング、Canon 4D Mark IVカメラからのCR2ファイルのサポート改善、EXRデコードおよび再生パフォーマンス向上などが行われている。

◆NIXUS- 北海道日興通信株式会社 :

プロジェクションマッピングスタートパックを販売開始

NIXUS- 北海道日興通信株式会社は2015年度グッドデザイン賞を受賞したプロジェクションマッピングソフト「BRIGHT JAM」とモバイルプロジェクター、オブジェクトがセットになったプロジェクションマッピングスタートパックを販売開始した。

プロジェクションマッピングスタートパックは専用のソフトウェア「BRIGHT JAM」、ミニ三脚とケーブル付きプロジェクター、投影用ミニオブジェクトがセットになっておりイベントやパーティ、家庭で簡単にプロジェクトマッピングが実現できる。分かりやすい操作画面で誰でも手軽にはじめられ、サンプル画像も多数収録されているのでプロジェクトマッピングが身近なものとなった。

●プロジェクションマッピングソフト「BRIGHT JAM」

タイムラインに複数の静止画、動画、音声を組み合わせて配置し、時間軸に沿った設定を行う。ループ再生や、動画の一部分のみをマスクして投影するマスク機能、複数の動画素材の同時再生やWebカメラを接続し外部の映像を投影することも可能。最大で5面を同時に投影することができ、インパクトのあるプロジェクションマッピングを簡単に実現させることができる。



●サンワサプライモバイルプロジェクター「PRJ-3N」

HDMI端子搭載で、音も映像もケーブル1本で接続・投影ができるモバイルプロジェクター。最大100ルーメンの明るく鮮明な投影が可能。コンパクトな三脚とHDMIケーブルも付属している。価格は49,800円(税別)。NIXUS STORE やYahoo!ショッピングからも購入することができる。

【本件に関する問い合わせ先】

北海道日興通信株式会社
北海道札幌市中央区大通東7丁目12-33 水野ビル
電話 011-251-4251 FAX 011-251-4564